

直播特報（第3号）

令和3年7月21日
黒東地域農業技術者協議会

～直播の生育状況と今後の管理～

直播の生育状況(7月16日現在)

- ・直播コシヒカリの幼穂形成期は、カルパー点播では7月18日頃、鉄コーティング点播では7月20日頃と共に近年並となりました。
- ・カルパー点播の生育は、草丈はやや長めで葉色は濃いめとなっていますが、鉄コーティング点播の生育は、ほぼ近年並みとなっています。

表 直播コシヒカリ(カルパー点播・鉄コーティング点播)の生育状況(7月16日)

播種様式	年度	播種日(月日)	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉齢(葉)	葉色	幼穂形成期
カルパー点播	R3	4/24	78.3	487	11.3	4.2	7/18
	R2	4/24	75.1	538	11.1	3.8	7/18
	近年	4/28	75.5	468	11.7	3.9	7/18
鉄コーティング点播	R3	4/24	70.5	513	10.5	4.0	7/20
	R2	4/25	73.5	515	11.8	4.0	7/18
	近年	4/29	72.5	500	11.6	4.0	7/19

今後の栽培管理

1. 水管理

- ・出穂期までは、**飽水管理**（間断かん水より、落水期間を短くする）を行いましょう。
- ・出穂期から20日間は田面が出ない程度の**湛水管理**を必ず行いましょう。
- ・フェーンや30℃以上の高温が予想される場合は、事前に入水しておきましょう。
（※入水する場合は水尻を止めて、**かけ流しは絶対に行わない**でください！）

2. 追加穂肥

- ・穂揃期の葉色が淡いと、基白粒など白未熟粒の発生につながります。
- ・基肥一発肥料のほ場でも、葉色がさめている場合は、**追加穂肥を施用**しましょう。

☆8月1日頃に葉色が**4.0(洪積土*で3.8)**以下の場合

施用時期	10a当たり施用量
8月1日(日)～8月4日(水)	「追肥3号」など穂肥用の肥料:5～7kg

*洪積土：野中、舟見、笹川地区の全域、南保、山崎、大家庄地区の一部

3. 病害虫防除

今年管内の畦畔等における斑点米カメムシ類の確認地点率が90%と高くなっています。また、7月上旬の豪雨により病害の発生も懸念されるため基本防除を徹底しましょう。

防除月日	農薬名	散布量
1回目 8月4日～6日	ブラシントレバリダ粉剤DL (いもち病、紋枯病、ウンカ・カメムシ類)	4kg/10a
2回目 8月11日～13日	ラブサイドキラップ粉剤DL (いもち病、ウンカ・カメムシ類)	4kg/10a

◎効果を高めるため、カメムシ類の生息場所である畦畔などを含めて防除しましょう。

JAみな穂営農センター TEL 74-2440

JAみな穂西部支店経済課 TEL 72-1162

JAみな穂あさひ支店経済課 TEL 83-3212

JAみな穂中央支店経済課 TEL 72-5379

JAみな穂南部支店経済課 TEL 78-1167

新川農林振興センター農業普及課 TEL 52-0094